

製造業のための利益最大化!DXセミナー

①2024年7月12日(金) ②7月16日(火) ③7月19日(金)
オンライン開催 (13:00 ~ 15:00) ● 講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

※本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。
※セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索。

このような製造業の方のご参加をお待ちしております

- ✓ 従業員 500 名以下の事業主の方
- ✓ これから受注を増やしていきたいが社内効率化が進んでおらず、本当に利益が出ているのか?が見えていない事業主の方
- ✓ 標準原価で収益を把握しているが、それが実態と合っているか不明であると感じている事業主の方
- ✓ 現状のシステムをフル活用できず、製品ごとの利益率を把握できていない事業主の方
- ✓ 製品別の「実際工数」による直接労務費を算出し、正確な個別原価を把握したいと思っている事業主の方
- ✓ 材料費の変動に振り回され、実際の製品別利益率が曖昧になっている事業主の方
- ✓ 紙日報による手書き・集計作業が常態化してしまっており、データ集計が細かく実施できていない事業主の方
- ✓ 今までの勘・経験から脱却した、今取り組める DX を知りたい事業主の方

講座内容

第1講座

リアルタイムDXで材料費適正化を実現! 解説講座

- 材料のロスがどこで・どれくらい発生しているかリアルタイムで可視化する方法
- 材料費の変動に対応できるリアルタイム管理
- 材料費適正化による見積もり精度向上!利益最大化!
- 材料費を適正化するための現場改善手法の解説

第2講座

材料費高騰対策! 利益最大化の仕組み導入成功編

- 製造業における生産管理・原価管理業務の課題
- 生産管理・原価管理システムの導入失敗例
- 成功する生産管理・原価管理システムの業務改善手順と成功する具体的導入プロセス
- 個別製品原価、得意先別製品原価、工程別原価をデータ化した事例紹介
- 生産管理・原価管理システム+BIツールで経営・現場が必要なデータを見える化する具体的方法
- 生産管理・原価管理システムの導入・活用で個別原価管理を安価で成功させるためのベンダー選び

講師

株式会社船井総合研究所 AI・ロボット・ERP支援部 西山 直生
株式会社船井総合研究所 AI・ロボット・ERP支援部 製造ERPチーム リーダー 熊谷 俊作

開催日

2024年7月12日(金)
2024年7月16日(火)
2024年7月19日(金)

開催時間

13:00~15:00
ログイン開始:
開始時刻 30 分前~

開催方法

オンライン開催

お申込み期日

銀行振込み : 開催日 6 日前まで
クレジットカード : 開催日 4 日前まで

受講料

一般価格 税込 **11,000**円 (税抜10,000円) / 一名様 会員価格 税込 **8,800**円 (税抜8,000円) / 一名様
●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン (旧: FUNAI メンバーズ Plus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】 <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/115727>
船井総研ホームページ (<https://www.funaisoken.co.jp>) に
右上検索窓に「115727」を入力し検索ください。

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000 (平日9:30~17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。



補助金活用!

医療

染料・香料

肥料・飼料

化粧品

樹脂

etc...

2025年の壁対策

材料費・労務費の変動に
リアルタイムで対応!

データ取得・分析を自動化し

“脱”標準原価管理!

“脱”
紙日報

利益
最大化

IoT・RFID・BIツールを
使った自動分析方法を徹底解説!

〈主催〉

製造業のための利益最大化! DXセミナー お問い合わせNo.S115727



サステナブルな成長を促す。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。→

115727

IoT・RFID・センサー・BIツールの 材料費高騰・賃上げ対策 活用事例を紹介!

このようなお悩みはありませんか?

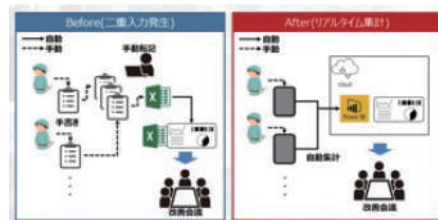
液体、粉末を扱っているため歩留まりが低い
製造の実績は紙日報に手書きし、システムに手入力
しているためリアルタイム性に欠け、工数がかかる
日々の製造に追われ、分析・改善まで手が回らない
実際の製品が利益が出ているのか把握できていない

これらのデータが整理されていないので、
有意義な価格交渉ができない。

実際個別原価管理IoTを成功させる3ステップ

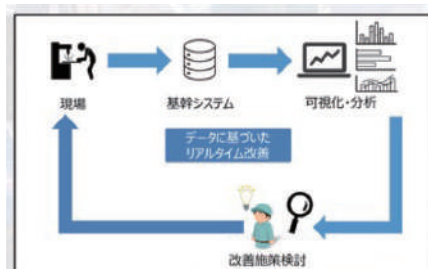
データ取得DX

「アナログ紙日報」
から
「リアルタイム日報」
へ



データ分析DX

「Excel・マクロ」
から
「BI」
へ



現場改善DX

「勘・経験による改善」
から
「データによる改善」
へ



IoT・RFID・センサー・BIツール活用事例

事例① <愛知県>



事例② <新潟県>

従業員150名の企業が材料費の予実管理DXによって材料費を削減した事例!



「DX化は気になっているけどまだ時期尚早..」
「DX化したいが忙しくて手がつけられない..」

**当セミナーは
そのような方々向けです!**

中小企業でもDX化はもちろん可能!
補助金を活用すればコスト削減も可能!
忙しいからこそ自動化し、さらなる高付加価値化を目指す!
正確な労務費・材料費データがわかれば見積、ロボット化の応用も可能!

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

セミナーでは、実際の成功事例とともに、成功のためのポイントを徹底解説いたします! **セミナー詳細は裏面へ!**